

介護老人保健施設「芙蓉の丘」 について紹介します

「芙蓉の丘」は、共立蒲原総合病院併設の介護老人保健施設です。日常生活において支援や介護が必要な方々に対して、生活指導、リハビリテーション、入浴、食事等を提供しています。そして、生活機能の維持改善による自立支援や、心身の機能低下、転倒等による介護度の重度化予防を目標としたサービスを行っています。

お花見

芙蓉の丘では、春の恒例行事「お花見」を行いました。以前は車で富士市内の公園へ行っていましたが、コロナ禍ということもあり屋外で施設周辺の桜を見ながらジュースやお菓子を食べました。短い時間でしたが、季節を感じ楽しんでいただけたようです。このような行事を通して利用者様が充実した生活が送れますよう職員一同願っております。



病棟への面会禁止について

現在、当院では新型コロナウイルス感染防止の観点から、入院患者様への面会を**原則禁止**しております。入院患者様への荷物の受渡しについても **15時00分から19時00分まで**とし、当院職員を通じて行います。入院患者様やご家族の方には大変ご不便をお掛けして誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

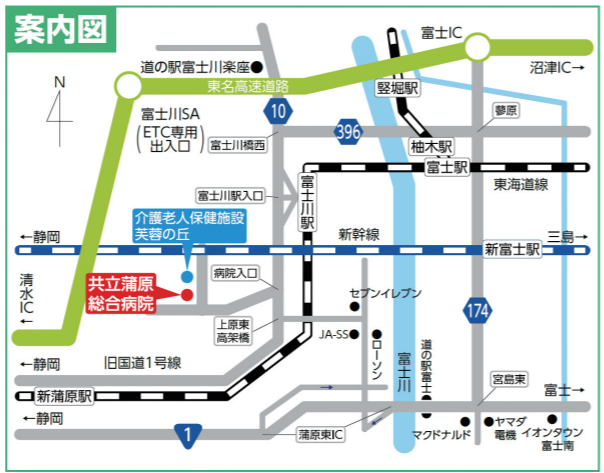
スタッフ募集

当院では、以下の職種について随時募集しております。

- 看護師 ● 看護助手 ● 薬剤師 ● 臨床検査技師
- 作業療法士 ● 介護福祉士 ● 社会福祉士
- 介護職員（病院、芙蓉の丘）

勤務日・勤務時間等については相談可能です。詳しくは病院ホームページをご確認ください。

お問い合わせ ☎ 0545-81-2211（病院代表）
内線 12 総務課 総務担当 石川



新任医師紹介



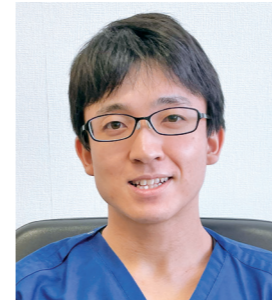
耳鼻いんこう科

あらい こうたろう
荒井 光太郎

- 出身大学：聖マリアンナ医科大学
- 卒業年：平成27年（2015年）
- 所属学会等：日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定
耳鼻咽喉科専門医

令和4年4月1日に着任致しました荒井光太郎と申します。今年度から当院の耳鼻いんこう科常勤医師として勤務させていただくこととなりました。常勤医師2名と非常勤医師2名で外来診療や手術等を行います。

鼻水がにおう、声がかすれる、耳が聞こえなくなった等々、是非お気軽にご相談ください。他科とも連携し、皆様のお役に立てるよう精進します。宜しくお願い致します。



内科・健康診断センター

こ だいら とも ろう
小平 友郎

- 出身大学：金沢大学
- 卒業年：令和2年（2020年）
- 専門分野：人間ドック・健診・内科

令和4年4月に着任した小平と申します。出身は静岡県焼津市で、大学は北陸に行っておりましたが、卒後は研修のために静岡に帰ってきました。静岡の暖かい気候が大好きです。蒲原にはあまり馴染みがありませんが、美しい富士山を眺めながら静岡の温かい人柄、気候を感じて働いていくことに喜びを感じております。

当院では人間ドック、健診、内科外来を担当しています。医師3年目とまだまだ未熟者ですが、精一杯努力しますのでどうぞよろしくお願い致します。

今回の新任医師紹介記事には掲載できませんでしたが、今年度4月から循環器内科に小川陽子医師（日本循環器学会認定循環器専門医、日本不整脈心電学会認定不整脈専門医）が常勤医師として着任しております。

当院に新しい医師が着任致しましたら、本誌を通じて皆様にお知らせしてまいります。

令和4年度 新規採用職員をご紹介します！

今春、7名の新卒看護師、1名の薬剤師、3名の事務職員が当院に仲間入りしました。どうぞよろしくお願いいたします。



看護部

- 【西口】** 急性期内科に配属になりました。現在は、先輩看護師と共に研修で学んだケアを実際に患者さんに行い、日々、医療従事者としての責任を感じています。優しい先輩方に指導を受けられる環境に感謝し、患者さんの思いに寄り添い退院を見据えた看護を提供出来るように努力していきます。
- 【山本】** 急性期内科に所属になりました。新人の研修や病棟で手厚く、また優しく先輩方がご指導をしてくださっているため、安心して働くことができています。正しい知識を持って少しでも早く患者さんに寄り添いの看護が提供できるよう1日1日を大切に、努めて行きます。
- 【山田】** 急性期外科に配属となりました。毎日慣れないことばかりですが、先輩方の丁寧な指導のもと勤務しています。自分の恵まれた環境に感謝しながらも、患者さんの命を預かる仕事という事に自覚と責任をもち、知識と技術を身につけていきたいです。
- 【澤野】** 急性期外科に配属になりました。入職後 1ヶ月経ち先輩方のご指導のもと少しずつ出来るが増え医療従事者の自覚と共に患者さんの安全安楽を第一に臨機応変に対応できるようになりたいと強く思うようになりました。まだまだ援助での反省点や知識不足を痛感することも多々ありますが1日でも早く先輩方のような看護師になれるよう努めていきたいです。
- 【勝亦】** 急性期外科に配属になりました。新しいことでもチャレンジし、学ばせていただくことや周りの方々への感謝を忘れずに、患者さんとその御家族を支えることの出来る看護師を目指していきたいです。
- 【齋藤】** 地域包括ケア病棟に配属になりました。初めは分からない事だらけで出来ない事も多く、不安ばかりでした。これからは、先輩方に指導していただきながら出来ることを増やし、学んでいきたいと思えます。今後も経験を積み、よりよい看護を提供出来るように頑張りたいです。
- 【山崎】** 手術室に配属になりました。現場で学ぶことが多く、先輩方にご指導を頂きながら日々勉強をしています。患者さんの命を預かっているという自覚と責任を持ち、安全安楽を考えた看護が行なえるよう努力していきます。

薬局

- 【渡邊】** 薬局の一員に加わりました。現在は入院患者さんの薬や注射の調剤や病棟業務などを担当しております。まだまだ慣れない事が多いですが、患者さんが安心して治療ができるよう薬剤師としてサポートしていきたいと思えます。

事務部

- 【石川】** 施設担当の一員となりました。私は蒲原出身であり、幼い頃にお世話になっていた当院で働けることに喜びを感じております。施設担当の業務としては、水回りや電気等のライフライン設備の管理から、車椅子の修理等の院内備品の管理まで幅広く行っています。当院をご利用される患者さんが安全且つ少しでも快適に過ごせる環境作りに努めてまいります。
- 【高野】** 医事経営課に配属となりました。日々多くのことを吸収し、早く皆さんのお役にたてるように努力します。よろしくお願いいたします。
- 【櫻井】** 総務課に配属となりました。初めは何をすれば良いのかわからなかったですが、先輩方のご指導のおかげで日々少しずつですが出来るが増えていっています。細かい仕事が多いですが小さなミスが大きなミスに繋がってしまうため、気を付けていきます。これからも確実に一つ一つ出来ることを増やしていき、多くの人をサポートできるように頑張ります。

おしえて！ 認定看護師さん

～認知症について～

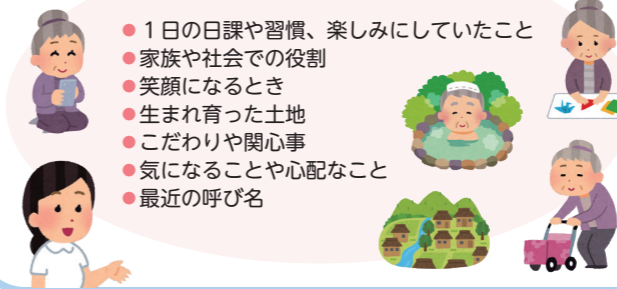
皆様のちょっとした疑問におこたえしていきます！



Q 認知症があり、もの忘れや新しいことが覚えられない状況の母親が今回入院となり、入院生活で困らないか心配です。

A 認知症の方は、身体的症状による苦痛や、新しい環境になじめないことによる不安をうまく表現できず、困っていることで、落ち着かない行動になってしまうことがあります。病気の治療と共に、入院という環境の変化による不安やストレスを軽減していくことが必要になってきます。見慣れた物がそばにあることで不安な気持ちが和らいだり、生まれ育った土地や幼い頃の思い出、これまでの仕事や生活習慣、興味をもって取り組んだことを知り、看護ケアに繋げていくことで、認知症の人の自信に繋がったりすることもあります。

入院時、看護師にお伝えください



馴染みのある物をお持ちください

- ご家族やペットなどの写真
- 時計
- カレンダー
- など
- ☆高価なものはお控えください☆



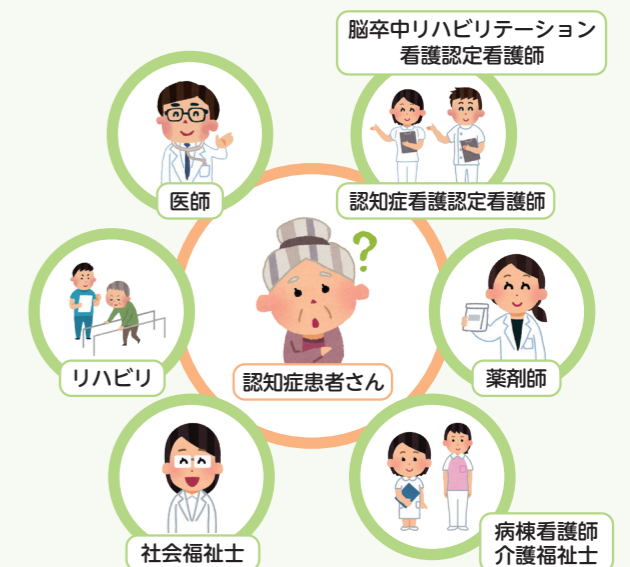
お問い合わせ 看護部 岩崎 ☎0545-81-2211 (病院代表)

医療チームのご紹介 ～認知症・せん妄ケアチーム～

超高齢社会を迎え、当院でも入院患者さんが認知症を患っているケースが増えています。認知症状の悪化やせん妄を予防し、身体疾患の治療を円滑に受け入れられるよう、環境調整や薬剤調整を行う目的で、平成 28 年度から認知症・せん妄ケアチームを立ち上げ、認知症患者さんに多職種で関わる取り組みを行なっています。

週 1 回、カンファレンスとラウンドを行ない、患者さんが安心して入院生活を送れるよう支援を行なっています。また、生活リズムを整え、入院生活の中に楽しめる時間を作り出せるよう、院内デイケアを実施しています。それ以外にも、スタッフを対象に院内で認知症研修会を開催し、スタッフの知識の向上に努めています。

認知症・せん妄ケアチームによるチーム医療



カンファレンスの様子